

コマンド・カード

音声コントロールのヒント

- 1 「メカノイド」(ほかの名前に変えた場合は、その名前)と呼ばれるのを待っている時は、目の色が青色です。
- 2 「メカノイド」と呼びかけたら、次に、下にある3つの音声コマンド・セクション(「メインメニュー」、「モーションコントロール」、「設定」)の中から、行いたい操作を選んで、それを言います。
- 3 これで、選んだセクションの音声コマンドを出すことができます。
- 4 音声コマンドを出す時は、はっきりと発音してください。速すぎても、遅すぎてもダメです。
- 5 メカノイドは、話している間は、聞き取ることができないので、音声コマンドは必ず、メカノイドが話し終わってから言ってください。

コマンド・カード

メインメニュー

「モーションコントロール」

「L.I.M. 録音」

「L.I.M. ライブラリ」

「自己紹介をして」

「冗談を言って」

「いま何時」

「ハイタッチ」

「握手」

「一緒に歩いて」

「設定」

「おやすみ」

「ヘルプ」

「コマンド」

「メインメニュー」



ボタンの説明



・いいえ
・終了



・L.I.M 録音



・L.I.M ライブラリ



・はい
・保存

モーションコントロール

「前」

「後ろ」

「回って」

「左」

「右」

「ダンス」

「カンフー」

「エクササイズ」

「ヘルプ」

「コマンド」

「設定」

「メインメニュー」



設定

「時間設定」

「日にち設定」

「ボリューム調整」

「システムチェック」

「名前を記憶」

「ロボットの名前」

「ヘルプ」

「コマンド」

「モーションコントロール」

「メインメニュー」



「メインメニュー」と言うと、メインメニューに戻ります。

「メインメニュー」と言うと、メインメニューに戻ります。

おんせい 音声コマンド

- 1 「メカノイド」(ほかの名前を設定している場合は、その名前)と呼ばれるのを待っている時は、目の色が青色です。



- 2 名前が呼ばれるのを聞くと、目の色が緑色に変わります。そうしたら、メインメニューのコマンドを言いましょ。



-))) 「自己紹介をして*」と言うと、

- メカノイドは、自己紹介をします。

-))) 「コマンド」と言うと、

- メカノイドは、今のモードで利用できる音声コマンドをすべてリストアップしてくれます。

-))) 「ハイタッチ*」と言うと、

- メカノイドは、手を上げて、キミとハイタッチしようします。



注意: ハイタッチをする時は、メカノイドの手に、優しく、でも、しっかりとタッチしてください。

-))) 「冗談を言って*」と言うと、

- メカノイドは、冗談を言います。

-))) 「一緒に歩いて*」と言うと、

- メカノイドは、自分の手を引いて歩いてとキミにお願いします。
注意: メカノイドの手を上にあげると、メカノイドは前に進み始めます。終わりたい時は、メカノイドの手を下におろすと、止まります。



-))) 「モーションコントロール」と言うと、

- メカノイドは、目の色がオレンジ色になり、キミが次のコマンドを出すのを待ちます。次のコマンドのどれかを言いましょ。

-))) 前 ・後ろ ・左 ・右
回って ・カンファー*
エクササイズ* ・ダンス*
ヘルプ ・メインメニュー
コマンド

注意: このメニューでは、コマンドを言うだけでOKです。たとえば、「前」と言う時、メカノイドは前に進みます。

注意: このメニューで利用できるコマンドを知りたい時は、「コマンド」と言いましょ。

-))) 「握手*」と言うと、

- メカノイドは、右手を上げ、「握手して」とキミにお願いします。



-))) 「いま何時*」と言うと、

- メカノイドは、時間を教えてくれます。
注意: 最初に設定する時に、正確な時刻をセットしてください。

-))) 「L.I.M.™録音」と言うと、

- メカノイドは、「Learned Intelligent Movement」(L.I.M.™)を使って、どのようにプログラミングをすればいいか、そのやり方を教えてくれます。
L.I.M.™を使うと、手で動かしたメカノイドの動きを保存し、名前をつけて、L.I.M.™ライブラリに保存することができます。

-))) 「L.I.M.™ライブラリ」言う時、

- メカノイドは、L.I.M.™ライブラリに保存した動きを再生できるようにしてくれます。

-))) 「ヘルプ」言う時、

- メカノイドは、今のモード、そして、そのモードについて役に立つヒントを教えてください。

-))) 「メインメニュー」言う時、

- メカノイドは、メインメニューに戻ってくれます。

-))) 「設定」言う時、

- メカノイドは、目の色が紫色になり、キミが次のコマンドを出すのを待ちます。次のコマンドのどれかを言いましょ。

-))) 日にち設定
時間設定
名前を記憶
ロボットの名前
システムチェック
ボリューム調整
ヘルプ
メインメニュー
コマンド

-))) 「おやすみ」言う時、

- メカノイドは、寝ます。
注意: メカノイドを起こす時は、どれでも好きなボタンを押してください。

横に星印()が付いた音声コマンドは、ドローンモードでは利用できません。ドローンモードは、別の構造専用のモードなので、この取り扱い説明書通りにメカノイドを組み立てた時は、お勧めしません。ドローンモードに切り替えたい時は、モードスイッチ(組立図91を参照)を「ドローンモード」にセットしてください。

ロボット型以外の組み立て方はHPをご確認ください。